

創立百年に向け明るい展望を

2月の月例経済報告は、「景気は輸出が引き続き弱含むなかで、製造業を中心に弱さが一段と増した状態が続いているものの、緩やかに回復している。」とし、先行きについても、「当面弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、緩やかな回復が続くことが期待される。」としながらも、「新型コロナウィルス感染症が内外経済に与える影響や海外経済・金融資本市場の動向に留意する必要がある。」との判断を示している。



高校2年生職業観醸成セミナー

当会議所の景況調査(令和元年10月から12月期)では、業況売上げ、採算及び資金繰りは悪化傾向にあり、特に、卸売業及び小売業において、顕著なものとなっている。又、消費税率引上げに係る調査では、小売業、卸売業及びサービス業の半数以上の事業所から、経営への影響があるとの回答があった。

鶴岡・庄内においては、地域経済の停滞感・不透明感を払しょくできない状況が続いてきたが、消費税の引上げ、自然災害、暖冬等の影響により、その環境は一層厳しいものとなっている。又、中国経済の減速、英国のEU離脱といった海外経済の動向や新型コロナウイルスによる影響の拡大も懸念されることから、先行きの不安感が増大しつ

つある。政府及び鶴岡市においては、このような状況を踏まえ、実効性のある経済対策及び企業事業所へのきめ細かい支援施策に努められることを、切に望むところである。

一方、令和元年12月末の本市人口は125,500人、この一年間の出生者は702人、死亡者は1,941人、転入者は2,639人、転出者は3,037人であり、前年末に比較し、1,668人の減少となっている。

また、本年1月末現在、今春高校を卒業する者は1,446人、就職を希望する者は449人であり、ハローワーク鶴岡管内の企業から835人の求人があったものの、就職内定者は県内304人(男子188人・女子116人)、県外137人(男子90人・女子47人)、県内就職率は昨年同期に比べ5.5%減の68.9%となっている。なお、鶴岡高専及び大学を卒業する者



会員のつどい

の内、就職を希望する者は鶴岡高専が97人、大学が120人であるが、県内への就職内定者は、鶴岡高専が23人、大学17人に止まっている。

このように鶴岡市においては、出生数の低下、若年層の流出による人口減少に歯止めが掛からない状況が続いており、当会議所の景況調査では、「従業員の確保難」が経営上の大きな課題に挙げられ、又、今後の設備投



ぐるめウォーク



市への要望書提出

た。又、平成28年に策定した経営発達支援計画に基づき、厳しい経営環境下における会員事業所の事業継続、新たな事業展開や新規創業に資するため、きめ細かい支援に努めてきた。

令和2年度においても、これを基本方針とし事業を展開することとし、又、事業の着実な推進に向けて、鶴岡市を始めとする関係機関との連携強化、政策提言・要望活動の強化とともに、事務局体制及び財政基盤の強化に努めることとする。

なお、今後の地域における経

済動向等を注視しつつ、補助事業及び令和元年度からの繰越財源を活用し、産業振興・地域活性化、会員交流等に係る事業の追加を想定しているところである。

また、令和2年度は、中期行動計画の中間年、経営発達支援計画の最終年に当たることから、現下の産業・経済及び社会情勢、国、県及び市の施策の動向、これまで当会議所が行ってきた事業の成果及び課題などを踏まえ、中期行動計画の見直し及び第2期経営発達支援計画の策定を進

めることとする。

令和2年度は、昨年11月に選任された役員及び議員を核として、創立百年に向けた歩みを始める年である。

新たな時代を明るい展望を持って歩むことができるように、鶴岡商工会議所は、この地域の総合的経済団体として、鶴岡・庄内の人口減少抑制と地域の振興・活性化という大きな課題に意欲的に取り組むとともに、会員事業所及び市民によりお役に立つ商工会議所を目指す所存である。



事業所顕彰表彰式

令和2年度 鶴岡商工会議所 事業計画

1 基本戦略の推進

(1) 先端性・伝統に基づく競争力のある企業の育成

- ① 技術者ネットワークの強化
 - ・技術力・生産性の向上に資する研修会の開催
 - ・ものづくり企業交流会の開催
- ② つるおか大産業まつり及び江戸川区産業ときめきフェアへの出展
- ③ ビジネスマッチ東北等への出展

(2) 魅力ある商店の育成と中心商店街の賑わいづくり

- ① 鶴岡TMO事業の推進
 - ・魅力向上セミナー及びディスプレイコンテストの開催
 - ・共通商品券・荘内藩落札の発行
 - ・空き店舗の活用に向けてのチャレンジショップ事業の実施
 - ・観光コンシェルジュ事業
 - ・「生活の知恵お役立ち講座」の開催
 - ・商店街活動の支援
- ② 第二期中心市街地活性化基本計画に基づく事業の推進

(3) 「自然」「歴史」「文化」をテーマとした観光の推進

- ① まちなか観光の推進
 - ・まちなか情報の充実及びまちなかウォーキングの開催
 - ・花見ぼんぼりの設置及び桜まつりの支援
 - ・鶴岡まつり振興会議との連携による天神祭・荘内大祭の拡充
- ② 地域資源を活用した旅行商品の企画及び誘客活動の展開
 - ・「出羽三山詣で・食と銘酒で語らう旅」プロジェクトの推進
 - ・鶴岡ツーリズムビューロー等との連携による旅行商品の企画
 - ・酒田商工会議所等との連携による産業観光の推進
- ③ インバウンド観光の推進

(4) 若者の地元就職の促進と意欲ある事業所の取組みを支える人材の育成

- ① 鶴岡地区雇用対策協議会との連携による地元就職の促進
- ② 鶴岡高専・山形大学農学部との連携による学生及び首都圏進学者に対する情報提供
- ③ 会員事業所における人材確保・人材育成への支援
 - ・人事担当者のスキルアップ研修会の開催
 - ・新入社員教育セミナー及びフォローアップセミナーの開催
 - ・女性・シニア層活躍セミナーの開催
 - ・各種技能検定試験(簿記、販売士、福祉住環境コーディネーター、環境社会、日商PC)及び講習会の開催

(5) 地域活性化のための社会基盤の整備と推進策の見直し

- ① 高速交通網の早期整備に向けたシンポジウムの開催
- ② 庄内空港の機能拡充に向けた研修会等の開催
- ③ 社会基盤整備に向けた活動への参加

2 重点事業の推進

(1) ライフサイエンス・バイオテクノロジーの振興

- ① 高等教育研究機関及び研究成果に基づく企業との情報交換会の開催

(2) 地域の優れた製品・農林水産物等の販売、観光客の誘致に向けた海外戦略の展開

- ① 海外展開に係るセミナーの開催
- ② インバウンド観光の推進(再掲)

(3) 「食文化」による地域・企業の活性化に向けた戦略の展開

- ① 食のブランド化及び加工食品等の開発・販路開拓に係るセミナーの開催

● **創業当時から現在まで**
 大正9年9月に初代の菅原鉄三郎が三日町（現在の昭和町）に創業してから、私で3代目になります。創業当時は、主に機械器具の制作や修理、ポンプ類、力織機等の部品製作を行っていました。従業員も家族と一緒に夕食を食べるような仲だったようです。昭和28年に父が2代目を継いでから約60年間。昭和49年、現在の宝田1丁目への移転をはじめ、激動の時代を従業員と共に乗り越えてくれたからこそ、今年100年目を迎えることができます。



● **創業当時から現在まで**
 大正9年9月に初代の菅原鉄三郎が三日町（現在の昭和町）に創業してから、私で3代目になります。創業当時は、主に機械器具の制作や修理、ポンプ類、力織機等の部品製作を行っていました。従業員も家族と一緒に夕食を食べるような仲だったようです。昭和28年に父が2代目を継いでから約60年間。昭和49年、現在の宝田1丁目への移転をはじめ、激動の時代を従業員と共に乗り越えてくれたからこそ、今年100年目を迎えることができます。

● **仕事内容**
 部品の単品加工を主とし、溶接から機械加工まで一貫して製作できることが我が社



諸機械・製缶板金・各種部品製作
株式会社 鶴岡鉄工所
 鶴岡市宝田一丁目10-11 鶴岡中央工業団地内
 TEL.0235-24-0112

老舗紹介

創業百周年
 株式会社

鶴岡鉄工所

● **創業当時から守り続けていること**
 「納期」と「品質」は創業当時から変わらず守り続けています。私が検査・発送をするのもありますが、基本的には従業員一人一人が責任をもって検査作業を行っています。当たり前前の事ではありますが、高品質の商品を、決められた期日に、確実に納めることで、多くのお客様から信頼を得ているのだと思います。ペテランから若手へ、技はもちろん、自身の作業に責任を持つという風土もしっかり受け継がれています。

● **今後の目標について**
 我が社では公式ホームページ等は設けていませんが、途切れずに受注をいただいております。これは、お客様から我が社への信頼からきている、いわゆる「口コミ」によるもので、大変有難いことです。今後も「納期」と「品質」を大切に、時代のニーズに柔軟に対応えられる会社でありたいです。

● **良いものを確かにつくる！**
 堅実な姿勢で百年

新年度特集

令和2年度 鶴岡商工会議所
 総括収支予算

(単位:千円)

収入		支出	
会費	45,351	人件費	79,036
事業収入	89,570	管理費	11,918
補助金	49,795	事務費	13,467
その他	2,377	事業費	42,573
繰越金	3,500	その他	12,762
計	190,593	借入金返済	23,787
基金繰越金	86,528	予備費	2,000
特退金	170,000	計	185,543
合計	447,121	基金積立金	91,578
		特退金	170,000
		合計	447,121

鶴岡商工会議所定例常議員会

2月

報告事項

- 12月～2月の各種会議報告
- 新年祝賀会・講演会・交流会開催報告
- 創立90周年記念事業「鶴岡・庄内を知る講座」開催報告
- 管内の10月～12月期景況調査集計結果について
- 買い物動向調査の結果について
- 各部会開催報告(令和2年度当所事業に係る各部会からの意見・要望について)

協議事項

- 新会員の承認について
 - 3月通常議員総会について
 - 中期行動計画の見直し及び第2期経営発達支援計画の策定について
- ゲストスピーチ**
 演題:「鶴岡市企業経営課題調査について」
 講師:鶴岡市商工観光部 商工課 主幹 坂口礼奈 氏

3月

報告事項

- 2月～3月の各種会議報告
- 議員の職務を行う者の変更について
- 地域活性化委員会開催報告
- 雇用・人材育成委員会開催報告
- 企業活性化委員会開催報告
- 社会基盤整備委員会開催報告
- 総務委員会開催報告
- 会員親睦ボウリング大会開催報告
- 新会員との懇談会開催報告

- 令和2年度本所事業計画(案)について
 - 令和2年度本所各会計収支予算(案)について
 - 令和2年度本所借入金の最高限度額(案)について
 - 役員の選任について
- (2) 中期行動計画の推進に係る委員会の委員について
 (3) 中期行動計画の見直し等に係る現状の把握・分析について

協議事項

- 3月通常議員総会に付議する事項
 - 令和元年度本所各会計収支補正予算(案)について

その他

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 令和2年度の鶴岡市予算について

- 食文化創造都市推進協議会との連携による食のコンテストの開催(再掲)
- 「出羽三山詣で・食と銘酒で語らう旅」プロジェクトの推進(再掲)

(4) 内川沿いの地域の高度利用に向けた再開発

- まちなか居住、高度利用及び景観形成に向けた調査研究
- 鶴岡公園の城址公園としての整備及び活用に向けた調査研究

(5) 人的交流の活性化、鶴岡の認知度・存在感を高めるためのコンベンション・イベントの開催

- 地域活性化に資するキーパーソンの招致及び意見交換
- 鶴岡市にゆかりのある商工会議所との交流
- 創立90周年に係る記念事業の実施

3 中小企業の支援強化

(1) 経済動向、需要開拓等に関する調査及び情報提供

- 各種動向の調査及び成功事例等の情報の収集・提供
- 消費税引上げ及びこれに関する経済対策の研修会の開催

(2) 経営分析・事業計画策定に係る支援

- 経営分析・経営計画の策定に資するセミナーの開催
- 創業、事業発展、事業承継に資するセミナーの開催
- 事業計画策定後のフォローアップ

(3) 需要・販路開拓に係る支援

- 需要・販路開拓に資するセミナーの開催
- つるおか大産業まつり及び江戸川区産業ときめきフェアへの出展(再掲)
- ビジネスマッチ東北等への出展(再掲)

(4) 補助金・融資制度の活用支援

- 持続化補助金、やまがたチャレンジ創業助成金等の活用支援
- 経営改善資金等各種融資制度の活用支援

(5) 経営指導員等による指導・相談

- 経営指導員による巡回・窓口指導
- 移動商工会議所の開催
- 専門相談員、鶴岡ビジネス応援隊等による個別指導
- 経営安定特別相談
- 記帳及び決算の指導

4 推進体制の整備及び会議所機能の強化

(1) 中期行動計画の見直し及び第2期経営発達支援計画の策定

(2) 推進体制の整備

- 鶴岡観光協会、鶴岡市観光ガイド協議会等の事務局の受託
- 産業振興センターへの職員派遣及び共催事業の拡充
- 経営支援関係機関及び専門相談員等との連携強化

(3) 会議所機能の強化

- 会員増強活動の推進
- 中期行動計画の推進に係る委員会活動の活性化
- 部会活動及び青年部・女性会活動の活性化
- 会員事業所に対するサービスの拡充
 - ・会議所報、ホームページ及びメールマガジンによる情報の提供
 - ・会員事業所従業者の表彰及び会員事業所の顕彰
 - ・会員のつどい及び新年祝賀会の開催
 - ・会員レクリエーション事業の実施
 - ・共済制度の加入促進
- 政策提言・要望活動の強化
 - ・鶴岡市との意見交換及び要望・提言活動
 - ・山形県商工会議所連合会との連携による国・山形県への要望活動
 - ・地元選出の国会議員及び県議会議員との連携強化
- 財政基盤・事務局体制の強化
 - ・共済制度の加入促進(再掲)
 - ・日本商工会議所等の補助金の導入
 - ・OJT、研修会参加、資格取得の奨励等による職員の資質向上

3月 通常議員総会報告

3月25日、通常議員総会が東京第一ホテル鶴岡で開催され、令和2年度の事業計画や各会計の収支予算、役員を選任など計9議案を原案通り承認しました。

■ 協議事項

- 議案第1号 令和元年度本所一般会計収支補正予算(案)について
- 議案第2号 令和元年度本所共済事業特別会計収支補正予算(案)について
- 議案第3号 令和2年度本所事業計画(案)について
- 議案第4号 令和2年度本所一般会計収支予算(案)について
- 議案第5号 令和2年度本所中小企業経営支援特別会計収支予算(案)について
- 議案第6号 令和2年度本所共済事業特別会計収支予算(案)について
- 議案第7号 令和2年度本所財政調整基金特別会計収支予算(案)について
- 議案第8号 令和2年度本所借入金の最高限度額(案)について
- 議案第9号 役員を選任について

■ その他

「新型コロナウイルスの影響について」資料説明



鶴岡商工会議所 職員紹介

課長 七森 玲子	企画係 係長 佐藤 俊和	課長 経営指導員 川村 広宣	経営支援係 主事 記帳専任 佐藤 成浩
総務係 係長 三浦 千博	企画係 主任 補助員 森村 雄一郎	経営支援係 係長 経営指導員 丸山 奈美	経営支援係 主事 補助員 菅原 秋穂
総務係 主任 中村 映子	企画係 主任 補助員 後藤 富実	経営支援係 経営指導推進員 寒河江 澄	事業係 係長 経営指導員 森村 とも子
総務係 主任 進藤 孝子		経営支援係 主事 記帳専任 齋藤 豪介	事業係 主事 経営指導員 相田 涼
(公財)庄内地域産業振興センター出向 主任 齋藤 智哉			

総務企画課